

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所:グループホーム乙女
作成日 :平成23年4月22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		年々、体力・筋力の低下が見られ、自力歩行が難しくなり介助が必要な方が増えている。	現状に維持。自力で目的地まで歩行できる。(トイレ、自室、屋外)	1. 天気の良い日(晴れ、くもり)には乙女小学校まで散歩をする。 2. 1日1回は乙女内で上下肢運動を行う。 3. 歩行はゆっくり時間がかかっても見守りながら自力で行っていただく。	6ヶ月
2		認知症の症状が少しずつであるが、進行している入居者様がいる。	現状を維持できて排泄・食事が自立あるいは見守り誘導でできる。	1. 本人が出来る事、出来ない事をきちんとアセスメントする。 2. 出来る事は本人で行ってもらう。 3. できない事を援助していく。	6ヶ月
3		勉強会で話を聞いてもそのままになり実践につなげていない。	毎月実施している勉強会を実践に反映して介護を行う。	1. 勉強会でのことを議事録にまとめ、それを回覧し復唱復習し、職員全員で取り組んでいく。	6ヶ月
4		目標をたてても中々徹底出来ない。	期間を定めた目標を決めて一つひとつ実施していく。	1. 目標を常に見える所に掲示し、スタッフ全員で取り組んでいく。	6ヶ月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。